

関門海峡航行参考図

本図は、航海のための参考資料であり、航海には必ずW135など最新の海図を使用すること。

2007年2月1日現在
社団法人 西部海難防止協会

AISの適切な運用
国際VHF16ch常時聴守
海の緊急連絡は「118番」

- 無線機のスイッチを入れ、音量を聞き取れる程度に上げる。
- 航行の安全に支障のない限り、関門海峡海上交通センターの呼びかけに答えること。

早瀬信号所の管制信号

- 総トン数10,000トン（油送船は3,000トン）以上の船舶は、管制信号に注意し早瀬瀬戸水路での行合いを防止すること。
- 他の船舶も出来るだけ行合いを避けること。

信号の方法	信号の意味
Hの文字の高減	総トン数10,000トン（油送船にあっては、3,000トン）以上の東航船があるから、西航船は、通航に注意しなければならないこと。
Tの文字の高減	総トン数10,000トン（油送船にあっては、3,000トン）以上の西航船があるから、東航船は、通航に注意しなければならないこと。
TとHの文字の交互高減	総トン数10,000トン（油送船にあっては、3,000トン）以上の東航船及び西航船があるから、東航船及び西航船は、通航に注意しなければならないこと。

火ノ山下潮流信号所の早瀬瀬戸潮流情報

表示例	表示の種類	表示の意味
	E または W	E: 東への流れ、W: 西への流れ
	0~13の数字	潮流の速力、単位はノット
	I または L	I: 今後早くなる、L: 今後遅くなる

表示例の意味
「ただいまは東への流れで9ノット、潮流は今後早くなります。」

火ノ山下潮流信号所テレホンサービス TEL 0832-22-8810
灯台の気象情報テレホンサービス TEL 093-321-9177

下関市

早瀬瀬戸水路は潮流の速度を超えて3ノット以上の速度の保持

注) 東流西流とも航行船は下関側に圧流される

早瀬瀬戸水路は潮流の速度を超えて3ノット以上の速度の保持

注) 東流西流とも航行船は下関側に圧流される

関門港の通過時及び出港時の進路信号

番号	信号	信号の意味
1	1代・W・M	西口の六連島東方に向かって航行し、関門港を通過又は出港する。
2	1代・W・U	西口の馬島西方に向かって航行し、関門港を通過又は出港する。
3	1代・E	東口に向かって航行し、関門港を通過又は出港する。

関門港の注意すべき航法(抜粋)

凡例	説明
	関門航路と関門第2航路の航行船が出会う場合
	関門第2航路と安瀬航路又は若松航路の航行船が出会う場合
	関門航路航行船と戸畑航路航行船が出会う場合
	戸畑航路と若松航路の航行船が関門航路で出会う場合

凡例	説明
	関門港の港界
	コースライン
	見通し線
	航路法線
	位置通報ライン
	岸壁
	夜間入港対象保留施設
	灯浮標番号発光
	同期点滅グループ
	※【同期点滅】 ・(関門航路、関門第2航路、砂津航路第二号灯浮標、六連西水路)点灯 ・0.6s後(砂津航路、小倉日明、堺川、長府、戸畑航路)点灯 ・1.0s後(若松航路、安瀬航路)点灯

番号	コード	公共岸壁名
①	RS11C	堺川物揚場
②	RS01C	堺川1号岸壁
③	RS02C	堺川2号岸壁
④	RS03C	堺川3号岸壁
⑤	RS04C	堺川4号岸壁
⑥	RS05C	堺川5号岸壁
⑦	RS06C	堺川6号岸壁
⑧	RS07C	堺川7号岸壁

